

# 教育講演「放射線療法（化学療法併用）を受ける がん患者のセルフケア支援——患者の症状マネジメント 能力の向上にむけた試み——」

## Development of patient symptom management: The self-care support tool for cancer patients receiving radiation therapy (with chemotherapy)

三浦 浅子<sup>1,2</sup>

Asako MIURA<sup>1,2</sup>

- 1 福島県立医科大学看護学部基礎看護学部部門講師
- 2 福島県立医科大学附属病院看護部がん看護専門看護師

1 Fukushima Medical University School of Nursing, Department of Fundamental Nursing, Lecturer

2 Department of Nursing, Fukushima Medical University Hospital, Certified Nurse Specialist in Cancer Nursing

近年、外来でがんの治療（化学療法、放射線療法等）を受ける患者が増えている。外来で治療を受けるがん患者には、化学療法や放射線療法に伴う副作用（有害事象）の苦痛が伴うことが多い。がん患者は自分の身体や精神に起きている状況を認知し、この状況を取り除くために自己管理をしていると思われる。この自己管理が症状マネジメント、セルフケアといえよう。がん患者が適切に自己管理をしていくためには、自分の病気や治療を理解し、症状を軽減・緩和するための方策に関して知識を持ち、その方策を実践していくことが求められる。例えば、頭頸部がんで化学放射線療法を受けている患者に口内炎の症状として疼痛がある場合、鎮痛剤の内服、軟膏薬剤等の塗布、うがいの励行を勧められる。患者は、口内炎がどうして発症したのか、薬剤の内服や塗布をどのように行うのか、うがいはなぜ必要なのか等を知ること、症状の緩和のための対処方法を実践することで症状マネジメントやセルフケアが可能になると考える。そこで、今回は、当院での化学療法看護を効果的に行うために看護システムの整備を参考にして、放射線療法を受ける患者にとっても症状マネジメントやセルフケア能力を引き出す方法を検討することとした。

当院では、がん化学療法を安全、安楽に実施するために、2009年に静脈注射施設内基準の作成と抗がん剤の取り扱いと血管確保、CVポート管理を実施できる看護師のスキル訓練を取り入れ、現在も継続している。また、2010～2012年にがん看護領域の専門看護師、認定看護師、がん化学療法に携わる看護師の有志で、がん化学療法に関する実態調査をもとにがん化学療法マニュアルを整備した。さらに、がん化学療法看護の知識を得るために看護部教育企画として選択研修を行った。そして、患者指導を行なう際に使用するケアシートの印刷や看護実践記録が保存できるように電子カルテのコンテンツに取り入れ活用している。このような取り組みの中で、がん化学療法を受ける患者が自己の体調を知り症状マネジメントができることを目的として、「体調管理ノート」を作製した。このノートは、抗がん剤や治療スケジュールの理解を促し、自分の身体的変化（体

doi: 10.24680/msj.8.1\_56

重、体温、血圧、食事摂取量)のモニタリング、副作用などの症状認知とその対処方法を記録できるのである。入院および外来でがん化学療法を受ける患者が体調管理ノートを書くことによって、患者の症状マネジメントやセルフケア能力を引き出すことができると考えたものである。

このように、看護実践を行うために看護マニュアルの整備、安全な薬剤投与のためのスキル訓練、患者がセルフケアを効果的に行うためのツールの活用を行っている。2015年に化学療法の実施についての認識を調査したことで、がん化学療法に携わっている看護師は、化学療法前・中の看護実践の認識は高かったがセルフケア支援の認識が低いという、現状と課題が明らかになった。これは、がん患者の自己管理能力を引き出すようなツールを整えているが、臨床で活用するための周知や活用方法の伝授が十分にできていないことが考えられた。この結果を受けて、体調管理ノートの普及に努力しているところである。

以上のことを踏まえて、放射線看護に携わる看護師が中心となって、放射線治療科の医師に協力を求めながら、放射線療法（化学療法の併用含む）を受ける患者の体調管理ノートの作成を試みている。今後、入院・外来で活用できるツールの開発をすることで、放射線療法を受ける患者の症状マネジメントやセルフケア能力を引き出すことが可能になると考える。